

令和6年度 四国（香川・高松）緊急災害現地対策本部運営訓練への参加

- 四国総合通信局は、令和7年2月5日（水）及び6日（木）、内閣府（防災担当）が主催する緊急災害現地対策本部運営訓練に参加しました。
- 南海トラフ地震の発生に伴い、四国地域では高松サポート合同庁舎（香川県高松市）に、政府の緊急災害現地対策本部が設置されたとの想定のもと、四国総合通信局は、現地対策本部リエゾンとして、当該現地対策本部に2名の職員を派遣し、官邸本部からの指示を受け、被災自治体からの被害状況の情報収集や、電気、ガス、水道、通信等ライフラインの復旧に向けた対策の調整、燃料の優先供給、アクセスルートの道路啓開等、関係者との相互調整を担いました。



訓練中の緊急災害現地対策本部の様子
(参加者 約60名)



官邸本部からの指示への対応状況報告を行う
事務局会議の様子



訓練振り返りの報告を行う討議訓練の様子
(発表者(中央)は四国総合通信局職員)